

# 検査ニュース

No.119

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
今回は、「検査内容の変更」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター  
担当理事 志田 正典

## ● ProGRP（ガストリン放出ペプチド前駆体）（平成 23 年 10 月 3 日ご依頼分より）

ProGRP（ガストリン放出ペプチド前駆体）は、日本生まれの有用な小細胞肺癌マーカーとして臨床現場において、小細胞肺癌患者の早期発見、治療および再発モニタリング等に広く利用されており、EU 諸国や中国でも臨床応用が承認されました。今回、診療前検査の導入や各種採血管の導入など、臨床現場を取り巻く環境が変化していることもあり、ProGRP 測定における検体の取り扱いや基準値の再確認・評価に関して ProGRP 研究会より見解が示され、基準値の再設定を行いました。

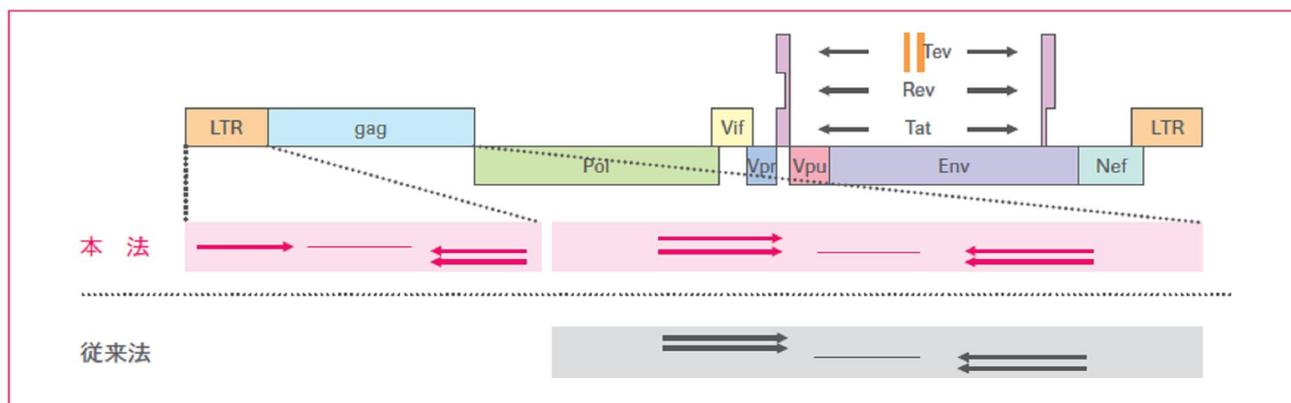
案内書掲載頁	項目コードNo.	検査項目	新(基準値)	旧(基準値)
53	2381	ProGRP (ガストリン放出ペプチド前駆体)	(血漿) 81未満 (pg/mL)	(血漿) 70未満(参考値) (pg/mL)

## ● HIV-1RNA 定量（平成 23 年 10 月 3 日ご依頼分より）

HIV - 1RNA定量におきまして、現試薬販売中止に伴い、改良新試薬に変更させていただきます。試薬供給会社によりますと、新試薬は低反応性の問題を解決するため、次の点において改良されております。

変異による低反応性ウイルスに対応するため、標的領域には、従来のgag領域に加えLTR領域を採用しています。(参考資料参照) これにより検出可能なサブタイプが、従来のグループM (A-H) のみから、グループO まで拡大されました。また、最小検出感度が40 コピー/mL から、20 コピー/mL へ高感度になりました。

### 【参考資料】



案内書掲載頁	項目コードNo.	検査項目	採取容器	検体量	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値及び単位
62	2100	HIV-1RNA定量	P3	血漿 3.0mL	3~5	520 ※6	RT-PCR (リアルタイムPCR)	検出せず (コピー/mL)

※6：微生物学的検査判断料